

特集

心通わせ、子育て安心 たくましい子等の育つまち

—松浦市次世代育成支援後期行動計画策定—

■主な内容— Contents —

嘱託員を紹介します……………	4 ～ 5
まつうら輝（キラリ）人……………	10
松浦の民話……………	12
Tomorrow —明日へのバトン—……………	22



心通わせ、子育て安心 たくましい子等の育つまち

—松浦市次世代育成支援後期行動計画策定—

平成15年に制定された次世代育成支援対策推進法に基づき、行政と企業、地域住民の協働による総合的な子育て支援を行うために、5年を1期として市町村行動計画を策定することになっています。

平成16年度に、旧各市町で前期行動計画を策定し、平成17年度から取り組みました。平成18年度は新たな松浦市として、基本理念「心通わせ、子育て安心 たくましい子等の育つまち」を掲げ、さまざまな子育て支援に地域ぐるみで取り組んできました。

平成21年度に、関係団体や地域住民の代表による次世代育成支援対策地域協議会を設置し、前期行動計画の検証評価を行いました。前期行動計画における基本理念・基本目標の継続を確認するとともに、市民のニーズを把握し、平成22年度から取り組むべき松浦市における少子化対策・子育て支援のための施策を取りまとめました。

また、これまでの市の取り組みを継続するとともに、さまざまな分野の取り組みを総合的、一体的に進めるために、松浦市総合計画をはじめ関連計画との整合性、連携を図っていきます。

取り組みの基本項目

後期行動計画の今後5年間の中で、新たに実施していく取り組みや目標事業量の拡大を図っていく取り組みについて基本項目に沿って、主なものを紹介します。

① 地域における子育ての支援

・ファミリー・サポート・センターを設置し、地域において乳幼児などの育児に関する援助を受けることを希望する人と、援助を行うことを希望する人との相互支援事業を実施します。

・常設のつどいの場を設け、いつでも子育て親子が集え、育児相談や子育て支援の情報を得られるように、地域の子育て支援の拠点ひろばを整備していきます。

② 母性および乳幼児などの

健康の確保・増進

・乳幼児の集団健康診査の受診率の向上を図るとともに、医療機関における妊婦および乳幼児の一般健康診査の受診を奨励し、母性および乳幼児の健康管理の向上を図ります。

・乳幼児期からの正しい食習慣の指導や情報提供を行うとともに、食に関する学習・体験の機会を充実します。

・性や喫煙、飲酒などに関する正しい知識の普及・啓発を図るとともに相談体制を整え、心の健康づくりを支援します。

③子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

・小・中学校では、総合的な学習の一貫として地域資源の教材化を進めるとともに、地域の優れた人材を「地域の達人」として活用し、学習を支援しています。また、オーブンスクールには、平成21年度は年間延べ2万人以上の来校者がありました。さらに地域に根ざした開かれた学校づくりを目指します。

④子育てを支援する生活環境の整備

・平成22年度から雇用促進住宅を市営住宅とし、子育て支援に活用します。子育て家庭への家賃補助など、子育てがしやすい居住環境の整備に努めます。

⑤職業生活と家庭生活との両立の推進

・労働時間や就労形態などに関する制度の情報提供を充実し、各種制度の周知啓発、事業所の意識向上を図ります。また、労働時間の短縮や育児休業を取得しやすい職場環境を整備し、多様な勤務形態の実現を推進します。

⑥子ども等の安全の確保

・子どもたちが犯罪などに遭った際の緊急避難場所として、地域の郵便局やガソリンスタンド、商店などの協力により、「子ども110番の家」の設置を促進するとともに、警察、学校、地域の連携により、子どもが犯罪に遭わないよう啓発に努めます。

⑦要保護児童への対応など

きめ細かな取り組みの推進
・子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、平成22年度から中学校修了前までの児童を対象に子ども手当を支給します。

また、乳幼児福祉医療費について、制度の充実を図ります。

※なお、詳細は松浦市の公式ホームページでも公表しています。



○問合せ先 子育て・こども課

松浦市特定事業主行動計画

○問合せ先 まちづくり推進課人事係 ☎内線 323

「次世代育成支援対策推進法」において策定が義務づけられている、「特定事業主行動計画」について、5年間の計画期間を経て見直しを行い、後期行動計画を策定しました。

○目的

職員が仕事と子育ての両立を図ることができるよう支援するため、本行動計画を策定し、公表することとする。

○計画期間

平成17年度から平成26年度までの10年間の時限立法であることから、平成17年4月1日から平成22年3月31日までの5年を前期計画期間、平成22年4月1日から平成27年3月31日までの5年を後期計画期間とする。

○策定主体

松浦市・松浦市議会・松浦市教育委員会・松浦市選挙管理委員会・松浦市代表監査委員・松浦市農業委員会・松浦市消防本部

○計画の概要

☆計画の推進体制

松浦市特定事業主行動計画策定委員会を設置し、職員に対して次世代育成支援に関する研修・講習・情報提供を行うとともに、今後の対策の実施や計画の見直しを図る。

☆具体的な内容

■職員の勤務環境

- ①妊娠中および出産後における配慮
- ②子どもの出生時における父親の休暇の取得の促進
- ③育児休業などを取得しやすい環境の整備
- ④時間外勤務の縮減
- ⑤休暇の取得の促進

■その他の次世代育成支援対策

子ども・子育てに関する地域貢献活動

市民と行政とのパイプ役！ 1 年間よろしくお願いします（敬称略）。

【市政嘱託員】

地 区 名		氏 名
今福町	北東 3	渡口 誠一
	羽古場	前田 宏司
	福 徳	梅川 雄二
	今福団地	眞田 政利
	人 柱	皆川源太郎
	寺 上	福浦 光男
	木 場	渡口 一憲
	東新町	鴨川 繁
	本 町	浦辺 勝
	栄 町	岡 康子
	仲 町	高橋 祐一
	元 町	川崎 純司
	恵比須町	山口 國勝
	松 崎	木下 栄治
	坂 野	山本 脩
	仏 坂	瀧本 芳美
	仏坂住宅	諸石 秀二
	西新町	二村 英喜
	楠籠団地	未 定
	飛 島	山口 喜二
福島町	滑 栄	田中 清登
	福 崎	梶原 正孝
	伊万里釜	吉田 博之
	播磨釜	道山 熙
	浅 谷	徳田 文博
	土 谷	宮田 康憲
	原	松浦 寛雄
	鍋 串	平松九州男
	里	豊島 春喜
	端	木寺 文雄
鷹島町	喜内瀬	松浦 詮
	日の浦	川上 郁子
	中 通	松永 房雄
	殿ノ浦	高橋 正人
	原	北川 廣海
	三 里	入口 甚男
	舩唐津	小田 嘉和
	阿翁浦	宮本 安美
	阿 翁	一丸 祐治
	日 比	木谷 雄二
	里	前田 時男
	石 川	川瀬 隆
	神 崎	坂口 信働
	黒 島	末永 豊数

地 区 名		氏 名
志佐町	立石川	北島 辰博
	三 栄	久保川親一
	蛭子崎団地	高田 康世
	西 山	柿山 修
	馬 場	神岡 康一
	丹 花	宮本 春雄
	上 町	吉本 務
	中 町	松口十三雄
	立 町	木寺 昭義
	横 町	古賀 成治
	元 町	永田 稔
	住吉通	平野 睦義
	田 原	藤崎 忠義
	向町上	小松 英史
	旭 町	北川 勝義
	蛭子崎東	浦 裕樹
	蛭子崎中	加藤 清子
	蛭子崎西	三宅福太郎
	下庄野	本吉 良隆
	岸 浜	岡本十九二
	白 浜	土本 清正
調川町	白浜団地	森 道信
	高野団地	前田 洋
	高野定住促進住宅	浦田 明美
	黒 汐	森 尚近
	潮見団地	金井 誠治
	里 1	松永 逸男
	里 2	吉本 一朗
	里田原 1	鬼塚 秀典
	里田原 2	金替 良仁
	上平尾	坂本 康弘
今福町	白 井	豊澤 誠一
	上 免	田中 實
	中 免	宮原 尚彦
	下 免	宮本 恵一
	江口 1	澤邊 武彦
	江口 2	北川理太郎
	江口 3	谷口 信雄
	松山田	末永 徳平
	七区ノ一	古田小二郎
	七区ノ二	柴田 則史
	中 興	久保川 守
	大小松	川久保光子
	平 尾	吉山 隆
	前 浜	川久保 暁
	前浜団地	山口 義則
	調川定住促進住宅	谷本 洋人
	土肥ノ浦	石井 光
	浜ノ脇	大石 貞雄
	北東 1	佐藤 力
	北東 2	迎 正雄

地 区 名		氏 名
御厨町	平 瀬	川畑喜久雄
	市 場	伊藤 光二
	札 場	川野 賢三
	泉	高橋 良
	駅 通	太田 邦也
	池田上	佐々木敬之
	池 田	川崎 良郎
	前 田	山本 好一
	寺ノ尾下	田中 昭彦
	寺ノ尾中	福本 茂樹
	中 野	八谷 健司
	神 原	徳田 弘昭
	長嶺団地	浦川 薫
	大崎下	田渕 依仁
	大崎上	山川 克己
	小 船	坂本 秀吉
	西木場	松園 智式
	川 内	山下 勝美
	田 代	吉田 伸一
	板 橋	山口 貞吉
	木 場	柴山 慎治
星鹿町	郭公尾	堤 英雄
	寺ノ尾上	太田 勝司
	御厨団地	高尾 貴弘
	御厨定住促進住宅	山田 和浩
	北久保	野口 弘
	牟 田	藤川 吉生
	川原辺田	平野慶二郎
	下 田	浦田啓四郎
	星 鹿	桑山 忠彦
	大 石	福田 保
志佐町	青 島	益山 雅行
	柚木川内	川内 道男
	田ノ平	久田 節子
	稗木場	浦上 史明
	長 野	岩永 博
	横辺田	松本 哲也
	笛 吹	金子 裕
	赤 木	石川ちせ子
	池 成	久家登茂也
	上高野	近藤 明
	下高野	馬場 芳政
	栢ノ木	今里 烈
	上 野	久保川 圓
	新志佐	小方美津枝
	大浜東	白波 育司
	大浜西	江藤 重光
	不老山	山中 達也
	辻ノ尾	梶島 博
	庄 野	守山 龍二
	鹿ノ爪	下川 鉄夫

【市政連絡員】

北久保住宅 (御厨町)	松田 敏幸
栢木 B (志佐町)	小澤 照太

○問合せ先 総務課

嘱託員を紹介します

【農業嘱託員】

担当区域		氏 名	
福島町	伊万里釜	福井 雅彦	
	播磨釜	志水 秋博	
	福 崎	梶原 正孝	
	浅 谷	徳田 文博	
	土 谷	宮田 康憲	
	原	丸尾 敏幸	
	鍋 串	平松九州男	
	里	豊島 春喜	
	端	木寺 文雄	
	喜内瀬	松浦 詮	
鷹島町	池	瀬川 伸清	
	毛 白	松崎 兼美	
	中 園	廣瀬 茂好	
	平 原	山内 武	
	原 西	稲本 勝利	
	原 東	北川 清	
	三里西	神田 浩	
	江 里	前田 徳雄	
	三里東	出口 嘉則	
	船唐津	小田 忠	
	久 保	朝川 和秋	
	村 西	近藤 好文	
	村 東	坂 長次郎	
	瀬ノ内	前田 幸則	
	松ノ坂	山内 重則	
	石 川	瀬川 靖典	
	日 比	近藤 松治	
	阿 翁	椎山 茂	
	黒 島	末永 豊数	

担当区域		氏 名	
志佐町	上高野	坂本 昭	
	下高野	城 銀次郎	
	栢ノ木	今里 豊己	
	上 野	松本 達也	
	大 浜	田口 昌勝	
	里	大石 裕	
	庄 野	戸山 政行	
	西 山	石川 泰三	
	志佐浦	濱本 良博	
	白 浜	田中 豊	
調川町	上平尾	坂本 康弘	
	白 井	豊澤 隅恵	
	上 免	吉田 登	
	中 免	宮原 尚彦	
	下 免	川久保 壽	
	江 口	前田 守	
	松山田	末永 徳平	
	平 尾	吉山 隆	
	土肥ノ浦	石井 光	
	浜ノ脇	福浦 敏朗	
今福町	北東1	森田 智浩	
	北東2	渡口 正義	
	北東3	近藤 良広	
	寺 上	豊村 章一	
	木場上	末竹 敏雄	
	木場下	渡口 伸治	
	今福浦	川原 盛人	
	坂 野	樋熊 隆敏	
	仏 坂	坂本 秀則	
	飛 島	永田 芳又	
滑 栄	田中 耕		

担当区域		氏 名	
御厨町	池田上、駅通	辻元 清美	
	池 田	田口 弘人	
	前 田	吉野 誠	
	寺ノ尾下	田中 輝喜	
	寺ノ尾中	久原 初男	
	中 野	松田 実男	
	大崎下	松田 廣記	
	大崎上	林 康典	
	小 船	田口 憲次	
	西木場	松下 克正	
星鹿町	川 内	朝永 弘	
	田 代	辻 礼子	
	板 橋	堤 信浩	
	木 場	山下 和美	
	郭公尾	深見 三夫	
	寺ノ尾上	田中 祐毅	
	北久保	久保 俊郎	
	牟 田	吉村 一幸	
	川原辺田	久家 幸敏	
	下 田	前田 征一	
志佐町	星 鹿	廣嶋 洋介	
	大 石	浜崎 献悟	
	青 島	前浜 久昭	
	柚木川内	大畑なつみ	
	田ノ平	萩原 勇和	
	稗木場	井手 眞悟	
	長 野	河内 美樹	
	横辺田	立石 昭司	
	笛 吹	松本 泰洋	
	赤 木	神田 直	
池 成	井上 耕治		

○問合せ先 農林課

少年補導委員の紹介 (平成22年4月1日～平成24年3月31日)

少年補導委員は、青少年の健全育成のために、補導活動や環境浄化活動に取り組んでいます（敬称略）。

地区	名 前	地区	名 前	地区	名 前	地区	名 前
福島	亀井 敏明	調川	山本 信良	星鹿	吉原統紀子	御厨	山下 智弘
	山田 誠治		宮崎 好一		山崎 昭		福田ひづる
	松尾 健太郎		中原 昌弘		大宅 慶孝		伊藤 光二
	前田 実		橋本 高明		井上 雄二		加椎幸太郎
	亀屋 博美		川口 洋士		吉原 茂		松本 健嗣
	松尾 進		白石 孝浩		松田 克弥		西田 良一
	柿山 剛		古賀 和徳		前田 勝延		関 洋子
	末安 佳奈		近藤 敦臣		北川留美子		田口 和充
鷹島	吉住 正和	今福	松永 晃	志佐	長田慎太郎	星鹿	大川 伸生
	高橋 正徳		副島 茂		鴛渕 和明		津崎 幸三
	山下 達也		渡口 健二		白石 博之		山川 利彦
	倉橋 秀也		松下 浩		川原 雄一		山下 與範
	金田 勝志		古場 修	調川	宮原 尚彦		谷川 一壽
	近藤 久丈		田村 洋一		田中 葉子		前田 勇人

○問合せ先 少年センター ☎ 0956 - 72 - 0916

笑顔のまちには福来る in 鷹島

鷹島肥前大橋開通 1 周年記念講演会&シンポジウム

鷹島肥前大橋開通 1 周年を記念した講演会とシンポジウム「笑顔のまちには福来る in 鷹島」を 3 月 21 日、鷹島スポーツ・文化交流センターで開催しました。

鷹島肥前大橋の架橋が観光など交流の起爆剤となり、大勢の来訪者を呼び込んでいる現状において、将来にわたり地域住民と協働したまちづくりを提唱することを目的としたものです。

講演会では、日本テレビ「笑点」でおなじみの落語家三遊亭好楽さんが「笑い人生」と題して講演。ユーモアたっぷりの講演に会場は笑いに包まれていました。

パネルディスカッションでは、大分大学名誉教授の軸丸勇士先生



をコーディネーターに迎え、唐津観光協会、市内の観光協会、婦人会、青年団、鷹島中学校生徒代表など 7 人のパネリストが「未来へつなげる夢の架け橋」をテーマに意見交換を行いました。

鷹島町青年団の松崎進市さんは「青年団員はそれぞれ仕事を持っていて人数も限られていますが、農協青年部、漁協青年部に呼び掛けて観光の向上に役に立つように協力していきたい」と話していました。

海外からの訪問団にも市の花ツバキを PR

第 37 回福島つばき祭り

第 37 回福島つばき祭り（松浦福島つばき会・福島町観光協会主催）が 3 月 19 日から 21 日までの 3 日間、福島武道館と武道館前お祭り広場で開催されました。

同祭りは、市の花「ツバキ」を PR してまちおこしをしようと、毎年行われています。

今年は、福岡県久留米市で開かれた「2010 国際ツバキ会議・全国椿サミット久留米大会」に合わせて開催。

19 日には、国際ツバキ協会の会員など 12 カ国から約 90 人も会場を訪れました。

同協会会員などは、歓迎セレモニーの後、つばき祭りで会場でツバキの鉢植えをじっくり見たり、写真に収めたりしました。また、初崎公園内のヤブツバキ群生林、土谷棚田などを見学し、福島を満喫していました。



森田チヨさんが 100 歳

グループホームたけべで 100 歳祝い

森田チヨさん（今福・福德）が3月28日、入所中のグループホームたけべ（同町）で100歳の誕生日を迎えました。

森田さんは明治43年生まれで、子ども、孫、ひ孫が合わせて5人います。若いころから編み物や和裁が好きで、内職程度に着物を縫っていました。現在は、同施設内で工作などをして過ごしています。

この日は、同施設内で森田さんの100歳祝いが行われ、カラオケや森田さんの子どもの嫁の一枝さんが参加している今福長寿連合会民謡部の踊りも披露され、森田さんや入所者は楽しいひとときを過ごしました。



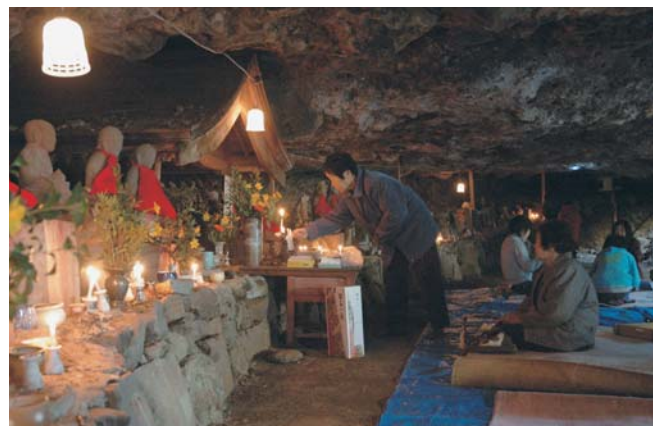
落谷の洞窟で彼岸行事

赤木地区のおこぼ様

志佐町赤木地区にある落^{おてや}谷の洞窟で3月21日、無病息災を願う彼岸行事「おこぼ様」が行われました。

「おこぼ様」は「弘法様」がなまったものといわれ、同地区の彼岸行事として受け継がれています。洞窟は高さ約2^た、幅約30^た、奥行約10^た。入口には弘法大師が祭っており、奥には40体以上の地蔵が並んでいます。

この日は、ろうそくの明かりに照らされた洞窟に参拝者が訪れ、無病息災を祈願しました。



日ごろの感謝を込めて、合唱や吹奏楽を披露

松浦少年少女合唱団（八谷博子代表、21人）と御厨中学校吹奏楽部（川崎千代子顧問、8人）が3月27日、御厨公民館で「サンキューコンサート」を開催しました。

このコンサートは、同合唱団と同吹奏楽部が、日ごろの活動の成果の発表と、周囲の人への感謝を込めて2年前から開催しているものです。

松浦少年少女合唱団・御厨中学校吹奏楽部

コンサートは3部構成で、同合唱団が「三つの汽車のうた」、「このみち」、「Believe」などの合唱20曲と「ごんぎつね」のミュージカル劇を、同吹奏楽部が「宙船^{そらふね}」^{はる}「遙か」などの合奏3曲を披露。最後には観客も一緒に全員で「ふるさと」を合唱し、集まった約100人の観客からは、たくさんの拍手が送られていました。



満開の桜の下で「桜春まつり」

第 19 回福島「桜春まつり」

第 19 回福島「桜春まつり」(福島 Y O K A 隊主催)が 4 月 3 日と 4 日、大山公園で開催されました。

このまつりは、大山公園のソメイヨシノや山桜など約 800 本の桜が満開となるこの時期に、同公園を PR しようと毎年開催されています。

まつりでは、フラダンス、日本舞踊、肥前福島玄蕃太鼓、よさこい踊りのほか、飛び入り参加のカラオケ大会も行われ、集まった市内外の観客からたくさんの拍手が送られていました。



戦没者の霊を慰め

市内各地で春の戦没者慰霊祭

春の戦没者慰霊祭が 4 月 4 日から市内各地で行われ、戦没者の霊を慰めました。

4 日に行われた志佐町戦没者慰霊祭では、慰霊碑前に遺族など約 100 人が参列し、亡くなった 160 人の冥福を祈りました。志佐地区戦没者慰霊奉賛会の松口十三雄会長が、「戦没者の尊い命の上に現在の私たちがいることを忘れてはいけません。戦争も核兵器もない真の平和な世界を実現することを誓います」と追悼のことばを述べました。参列者は黙とうなどを行い、戦没者の霊を慰めました。



決意新たに

松浦市消防本部開庁式

松浦市と北松江迎、鹿町両町で構成する松浦地区消防組合が 3 月 30 日、佐世保市に編入合併する両町の脱退により解散し、翌 31 日、新たな消防組織となる松浦市消防本部が発足しました。

同本部で行われた開庁式で、友広市長が「職員一丸となって市民の負託に応え、安全で安心して暮らせるまちづくりに全力で取り組みます」とあいさつ。市長と末永悦二消防長が消防本部の看板を除幕して、発足を祝いました。



一体的な観光事業を展開

市内 3 観光協会が合併

市内の 3 観光協会の合併調印式が 3 月 31 日、市役所市民ホールで開催されました。

松浦市観光協会は平成 2 年、福島町観光協会は昭和 43 年、鷹島町観光協会は昭和 47 年に設立。新市合併後もそれぞれの地域性などから合併を見合わせていましたが、市として一体的な観光事業を展開しようと、昨年の 3 月から協議を進めてきました。

今後は市観光物産課に事務局を置き、福島と鷹島に支部を設置。今後 2 年間を移行期間と定め、町独自で行ってきたまつりなどは各支部で行いながら、事業を統合していくこととし、それぞれの代表が固い握手を交わしました。



宮崎ヒサエさんが 100 歳

グループホームかもめで 100 歳祝い

宮崎ヒサエさん（御厨・札幌）が4月11日、入所中のグループホームかもめ（同町）で100歳の誕生日を迎えました。

宮崎さんは明治43年生まれ。若いころは、船大工職人だったご主人の仲間やお弟子さんの世話をしていました。現在は、同施設内で体を動かしたり、施設の人と話をしたりして過ごしています。この日は、星鹿町に住む娘さんも駆け付け、同施設内で宮崎さんの100歳祝いが行われました。時には施設で作られる料理の味見も引き受けるという宮崎さんは、友広市長からお祝いの言葉や花束を受けました。これで市内の100歳以上の人は15人になりました。



アユさん、大きく育ってね

志佐川の4カ所で稚アユを放流

稚アユの放流が4月9日、志佐川で行われました。志佐川の水産資源の維持と子どもたちの体験学習のため、毎年この時期に放流しています。

この日放流したのは、大分県日田市から運ばれた体長約8センチほどの稚アユ約5万尾。市職員などが約2時間かけて志佐川の4カ所で放流を行いました。

上志佐郵便局裏の川では、上志佐保育所の4～5歳の園児15人や上志佐小学校3、4年生19人の参加もあり、生き物との触れ合いを楽しみながら稚アユを放流しました。6月1日のアユ漁解禁には18～20センチに成長する見込みです。



スポーツニュース（剣道・なぎなた）

小学生・中学生が剣道で熱戦

第3回松浦市剣道協会会長杯剣道大会（市剣道協会主催）が4月11日、松浦スポーツセンターで開催されました。

大会には、市内から7道場約70人の選手が参加し、熱戦を繰り広げました。上位の結果は次の通りです。

【個人戦】（1位のみ、（ ）は道場名、敬称略）

○小学3年生以下 増山 凜（興星館）

○小学4・5年生 増山由莉（興星館）

○小学6年生 田中颯介（調川）

○中学女子 入口亜寿佳（興星館）

○中学男子 福田凌太郎（田代）

【形試合】（1位のみ、（ ）は道場名、敬称略）

○小学生低学年 池田伊織・増山 凜 組（興星館）

○小学生高学年 田中颯介・田中英聖 組（調川）

○中学生 入口亜寿佳・宮木真由 組（興星館）

【団体戦】

○小学校の部優勝＝鷹島少年剣道クラブ 同準優勝＝興星館

○中学校の部優勝＝田代少年剣道クラブ 同準優勝＝興星館A

【総合優勝】興星館 【2位】田代少年剣道クラブ

第27回若獅子旗なぎなた錬成会 第27回若獅子旗西日本なぎなた大会

第27回若獅子旗なぎなた錬成会と第27回若獅子旗西日本なぎなた大会（九州なぎなた連盟などの主催）が3月27日と28日、福岡市で行われました。

同大会には、西日本各地から約400人の小学・中学・高校の選手が参加。個人試合・演技競技・団体試合のそれぞれの競技で熱戦が繰り広げられました。

本市から参加したなぎなた教室と松浦高校の生徒8人は、緊張する中、日ごろの練習で学んだものを精一杯出していました。

生徒たちは「これからもっと練習して、来年の大会で

は少しでも良い成績を残せるよう頑張っています」と話していました。





Interview

大崎つ子広場をリニューアル 約4,300平方メートルの新しい憩いの広場が完成

松本康明 やすあき さん 大崎もりもり会会長

御厨町大崎地区で活動する「大崎もりもり会」は、大崎小学校の児童の父親を中心として平成18年に発足し、現在は同小学校も取り込んで、地域の活性化のためのさまざまな取り組みを行っています。

同会では、同小学校内の活用されなくなっていた「大崎つ子広場」を地域住民や保護者の憩いの場として復活させたいと思案。国土緑化推進機構の「緑と水の森林基金」を活用し、育友会とともに昨年12月から雑木伐採・遊歩道整備などを進め、3月9日に完成式典を迎えました。

C この人に **LOSE UP!**
まつうら **輝人** キラリ

Q 同公園を、整備しようと思ったきっかけはなんですか？

A 以前は、児童が植物を見に行ったり、アスレチック遊具で遊んだりしていました。最近、雑草が生い茂りマムシが出るなど、人が近づきにくい状態になっていたため、学校の助言もいただき、再び活用できるようにしたいと整備を企画しました。

Q 整備する上で苦労したことはありますか？

A モウソウ竹をチェーンソーで伐採することが一苦労でした。伐採作業が終わると皆疲れてぐったりしていました。切った竹は星鹿町の漁師さんに引き取ってもらいました。木を切った後、排水の問題が出ましたが、市の協力で排水路も整備できました。

Q 今後、この広場をどのように活用してほしいですか？

A 子どもたちの元気な声が響く遊び場や、地域の人や保護者が集まる憩いの場として活用してほしいですね。

Q 今後の目標はありますか？

A わたしたちの活動に賛同する人が増えて、この活動を絶やさず続けていけたらいいですね。



◎ PROFILE

松本 康明 さん
(御厨・小船、35)
鹿町工業高校卒業後、
家業(農業)に従事し、
葉タバコや野菜を栽培。
趣味は魚釣り。

ALT Undokai - ALT 運動会 -



ジェシカ・オビチ
Jessica · Ovici

アメリカ合衆国出身

3月に長崎県、佐賀県、福岡県のALT約50人が佐々町に集まって、ALT運動会を開催しました。運動会をしようと思った動機は単純で「運動会って楽しそう! 私たちも運動会をしよう!」というものでした。

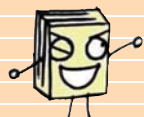
数カ月間にわたる準備と1万円余りの資金でこの大イベントの日を迎えました。当日は皆早めに集まって、受付の設営や道具の準備を行いました。正午になり、この運動会の世話役であるALTが、校長先生に扮して開会のスピーチをしました。その後、4つのチームに分かれてロボット、モンスターなど与えられたテーマに沿ってラジオ体操をしました。審査員は、私たちがラジオ体操をしているところを歩いてまわり、創造性があるかどうか点数をつけました。準備運動の後、ピンポンボール・リレーでした。これはピンポンボールをのせたスプーンを持って走り、速さを競うものでした。次は着替

え競争。これは最初の人が一つ何かを身につけて次の人のところへ行き、次の人は最初の人がつけていた物とまた何か新しいものを身につけて次の人のところに走るといったものでした。その他にも1キロメートルのミカンをどのチームが早く食べられるかといった競争や、紙を使ったバスケットボールゲーム、そして最後はドッジボール大会などを行いました。

私のチームは勝てませんでしたが、とても楽しい時間を過ごしました。たくさんの新しいALTと会えたり、しばらく会っていなかった友達とも話ができました。また初めて組み体操でピラミッドを作ることもしました。来年のALTもこの伝統を続けてくれることを願っています。



▲下段右から2番目がジェシカ先生



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『質問絵本』

五味太郎／ブロンズ新社

ここに女の子が14人おられます。いちばんはやく結婚しようなのはどの子だと思います? そのわけは? 投げかけられるユニークな質問に、絵をよく観察して自由に答えを見つけていく楽しい絵本です。



『お願い! フェアリー♥』

ダメ小学生、恋をする。』

みずのまい／ポプラ社

「水野いるか」は、かっこよくてクールな柳田くんが好きだけど、鈍感なのか「いるか」の気持ちには気づいてくれない。でもある日、ふしぎなフェアリーが現れて…。不思議なフェアリーに助けられながら少しずつ成長していく女の子の物語です。



『理工系の基礎知識』

大学四年間をムダにしないために』

江口弘文／ソフトバンククリエイティブ

高校生活で数学に困っている人・数学嫌いな人のために、数学の基礎知識から微分・積分までをやさしく説明。日常生活で耳にする理工学的な用語や、大学で教養として学ぶ力学も取り上げられています。



『幸せになるための シングル女性の人生設計』

日本経済新聞生活経済部／日本経済新聞出版社

今シングル生活を送っている人、あるいはシングルという生き方を選ぶかどうかで迷っているあなたに、シングル生活にかかわるさまざまな問題や不安を解消するための知識やノウハウを具体的に紹介します。



『こんな城もあったんだ』

日本名城・奇城ガイド』

本岡勇一／T Oブックス

風前の灯となった城跡や、誰も知らない無名のお城など、定番の名城ガイドには載らない、歴史に伝わる120城の見所が満載。竹田城のカラー写真、関連武将INDEXも収録されています。



『独身手当』

公務員のトンデモ給与明細』

若林亜紀／新潮社

独身手当・管理職以外手当・勤務成績不良手当っていったい何? 就職人気ランキング1位「公務員」の諸手当が浮き彫りにするニッポンの論点。公務員の信じられない「手当」のすべてがわかる一冊です。

このコーナーでは、この地域に伝わる民話を紹介し、皆さんからの感想画を募集しています。

紹介する民話は、子どもたちに、ふるさとの伝説や昔話を教え、少しでも遠い祖先の心や、郷里の土地のぬくもりを感じてほしいと、松浦市教育委員会が平成4年に再編した「松浦の民話」という本から引用した話です。

松浦の民話②

人間には、 歯が立たん



調川の山の田には、あちらこちらに堤がありました。今でも残っています。そこには、河太郎（河童）がおりました。

夜おそく、わたしが田から家に帰ろうとしていたら、ヒョー、ヒョー、ヒョーと鳴きながら、わたしの前を通り過ぎて行きました。

実は、その河太郎は、人里からだいぶはなれた堤に、ひとりだけ住んでいるのです。

その晩も、調川の下免あたりの人家のあたりをながめていました。河太郎は急に、そこへ行きたくなりました。家の所まで走って行って、中の様子を見てみると、ごちそうを食べているようでした。

「あはん、こりゃ、五月の節句んごちそうば食いよるごたるな。」と、思いました。

毎年のことで、五月の節句のごちそ

うは、どこの家も、たけのこ、こうやどうふ、かまぼこのにしめなど、重箱に何段もつめ合わせてあることを、河太郎も知っていました。

河太郎は、そのまま仲間に入れてもらいたかったけれど、

「待てよ、こぎゃんごちそうの中に入れてもらうとに、手ぶらじゃ、人間様に申しわけなか。」

いつとき思案して、河太郎は、自分の住んでいる堤まで、走って帰って行きました。そして、堤に着くなり、直ぐにぎぶーんと飛びこみ、もぐつてしまいました。しばらくして、上がってきたときは、河太郎のこわきには、こいをびきださかかえていました。

それを、堤のそばの竹のささにぬき通して、また下免に下ろうとしましたが、

「待てよ、一ぴきじゃたらんごたる。」そうつぶやいた時には、また、ぎぶーんと飛びこんでいました。

河太郎は、二ひきのこいをささにぬき通し、かたにかけて、節句の仲間に入れてもらいに行きました。

「河太郎か。よう来た。はよあがれ。」

みやげの魚は、二ひきともいろいろの自在かぎにひっかけて、節句の仲間入りをしました。ひとしきり話がはずんだ後は、うでずもう大会になりました。河太郎は、

「よかよ、見とくて。」

と言って、ことわっていました。とうとう相手をさせられました。

河太郎が、ヒョーと、ちよつとばかり力を入れると、調川の力自まんできえ、ひとひねりでねじふせられてしまいました。

一息ついて、河太郎がごちそうのつまった重箱に目をやると、そこのおかみさんが、子どもに竹の子のにしめを取ってやっていました。自分も小皿に竹の子のにしめを取ると、ふたりはうまそうに、がりがり食べていました。さすがの河太郎も、それを見てこわくなり、家の外に出ました。

「人間は歯の強かといね、女、子どもでも、竹ばかりがり食べよった。人間はおとろしか。おりやあ歯のたたんばい。」

河太郎は、人間にかみつかれたらどうしよう、ヒーヒー泣きながら堤に逃げて行きました。（調川町）

■あなたの力作を募集！

―民話の感想画募集―

この民話を読んで感じた情景をイラストにして、必要事項を記入の上、左記まで持参、郵送またはメールにて送付してください。

応募いただいたイラストは審査をし、上位のものを次の市報で紹介しします。

【応募資格】

住所、年齢、性別など何も問いません。どなたでも応募できます。

【イラストの規格】

はがきまたはA4サイズ以内の白紙に絵の具やクレパスなどで書いたカラーのもの（色鉛筆の場合は濃く塗ってください）。

【必要事項】住所、氏名（ふりがな）、電話番号、年齢、職業（学校名）

※掲載する場合、ペンネームを希望する人は、ペンネームもご記入ください。

※はがきで応募される人は、必要事項を表の下部に記載してください。

※なお、いただいた個人情報（民話コーナー以外には使用しません）

【応募締切】5月14日（金）必着

【応募・問合せ先】

〒859-4598

松浦市志佐町里免365番地

松浦市まちづくり推進課秘書広報係

☎0956-72-1111

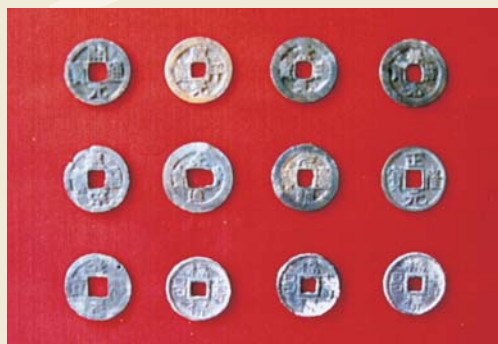
Eメール=hisyo@city.matsura.lg.jp

※福島支所、鷹島支所、そのほかの各支所でも受け付けています。

中世の松浦（18） 鷹島海底遺跡

鷹島海底遺跡からは銅銭が出土しています。その中でも神崎港で行った平成14年の確認調査では、水深約10・5メートルの地点から銅銭88枚が1カ所に集中して発見されました。この銅銭は、すべて表に「太平通寶」の文字が刻まれており、中国北宋代の976年に初鑄造されています。88点の銅銭はほぼ同じ大きさで、径は約2・4センチ、厚さは約1ミリあります。

また、平成13・14年度の緊急調査でも14点の銅銭が出土しています。初鑄造年が唐の621年の開元通寶は、宋代以降にも多く用いられた銅銭で、咸平元寶（998年）から、景德元寶（1004年）、祥符元寶（1009年）、皇宋通寶（1038年）、元豐通寶2点（1078年）、崇寧通寶（1102年）、崇寧重寶（1103年）は、すべて北宋代に鑄造された銅銭です。このほかに、金（中国北部を支配していた女真族の王朝）の正隆元寶（1157年）があります。さらに14点のうち3点は実用銭ではない「福祿壽昌」です。福祿壽昌は、中国において縁起物や護符とする銭で、日本ではここ鷹島海底遺跡から出土しているだけです。



▲写真下、右3点が「福祿壽昌」

松浦の民話イラスト

読者の皆さんから寄せられたイラストの審査結果を以下の通りお知らせします。

先月の民話「どじょうなべ」のイラストに、3通の応募がありました。ご応募ありがとうございました。

【最優秀賞】



矢野みさきさん（福島・浅谷、39）
「どじょうがたくさん入ったとうふを食べたかんねどんの顔がとってもうれしそうですね」^か

【優秀賞】



A・Kさん（御厨、9）
「とうふの中に隠れているどじょうが面白いですね。煮えるのをたくさんの人が待っているようですね」^か



Y・Kさん（御厨、9）
「とっても大きな鍋ですね。何人分できるんでしょうか？ 鍋の上で跳ねているどじょうがかわいいですね」^か

市役所からのお知らせ

中央診療所健康講座

問合せ先 中央診療所

☎ 0956-72-2166

当診療所では、市民皆さんが健康で暮らせるように健康講座を開催します。

自由に参加できますので気軽にお集まりください（毎月本紙行事カレンダーに記載）。

【日時】 毎月第3火曜日午後3時

【場所】 中央診療所

【テーマ】

- 5月18日『高血圧』…（深堀先生）
 - 6月22日『糖尿病』…（大串先生）
 - 7月20日『腰痛』…（赤司先生）
 - 8月17日『心臓病』…（深堀先生）
 - 9月21日『がん』…（大串先生）
 - 10月19日『膝関節痛』…（赤司先生）
 - 11月16日『高コレステロール血症』…（深堀先生）
 - 12月21日『脳卒中』…（大串先生）
 - 1月18日『人間ドック』…（深堀先生）
 - 2月15日『パーキンソン病』…（大串先生）
 - 3月15日『食物アレルギー』…（大串先生）
- ※都合により日程などを変更する場合がありますので、事前にお問い合わせください。

定住促進住宅入居者募集！

○問合せ先 都市計画課住宅係 ☎ 内線 214、217、234

4月1日から雇用促進住宅が松浦市定住促進住宅となり管理者が松浦市になりました。

1 団地一覧

団 地 名	場 所	管理戸数		間取り	家賃（月額）	敷 金
たかの まつやまだん ち 高野松山団地	志佐町高野免 60 番地 2	1 棟	39 戸	2DK	23,000 円	家賃の 3 カ月分
		2 棟	40 戸	3DK	29,000 円	
みくりやじょうのぼうだん ち 御厨上坊団地	御厨町前田免 599 番地 2	1 棟	30 戸	3DK	30,000 円	
		2 棟	40 戸			
つきのかわみや の まえだん ち 調川宮ノ前団地	調川町下免 612 番地 4	1 棟	40 戸	3DK	29,500 円	
		2 棟	40 戸			

※空家状況は、申込受付期間に都市計画課、各支所および調川出張所で公表します。

2 入居者資格

次のすべての要件を満たしている人

- (1) 同居する親族があること
※ただし、高野松山団地の 2DK 棟およびそれ以外の各住宅の 5 階は単身入居も可
- (2) 世帯の年収の 12 分の 1 が家賃の 3 倍以上であること
- (3) 住宅に困っていることが明らかな人
- (4) 市税を滞納していないこと
- (5) 暴力団員ではないこと（同居者を含む）

3 申込期間

5月17日（月）～28日（金）
午前8時30分～午後5時15分（ただし土日を除く）

4 申込書設置・受付場所

都市計画課住宅係、各支所および調川出張所
※申込書は5月6日から上記の場所へ設置します。

5 申込の方法

「定住促進住宅入居申込書」に所定の事項を記入・押印（認印可）の上、次の書類を添付して申し込んでください。

- (1) 入居しようとする人（同居者を含む）の収入証明書（源泉徴収票、市町村発行の所得証明書など）
- (2) 住民票謄本（全世帯員の本籍、続柄などが記載してあるもの）
- (3) 市町村発行の納税証明書（申込者本人分のみ）
- (4) 委任状（連帯保証人の納税証明書交付用）
- (5) 婚姻予定の人は婚約証明書

※連帯保証人（2人）は、市税の滞納がなく、原則として市内に住所を有し、申込者と同等以上の収入がある人。

6 入居者の決定

申込者の現状調査の上、入居者選考委員会で選考を行い入居者を決定します。申込者が空家戸数を超えた場合は、空家待ちになる場合があります。なお、選考結果は、全申込者に通知します。

『期間入札』による差押品の公売

問合せ先 税務課徴収係

☎内線 115、137

『期間入札』とは…差押品を公売する方法の一つ。あらかじめ定められた期間中に入札書による入札を行い、開札期日に落札者を決定する方法です。

【日時】 5月17日(月)～21日(金)
午前9時～午後5時

【場所】 税務課窓口

【物件】 10点(日用品など)

【公売方法】 期間入札(郵送での入札はできません)

【開札】 5月24日(月)、落札者には電話で連絡します。

【代金納付】

5月25日(火) 午後5時まで

【入札の手順】

①市役所ロビーなどで物件(写真)と最低見積価額を確認する。

②税務課窓口で入札書をもらい、必要事項を記入後、入札箱に入れる。

※最低見積価額以上で入札してください。

③めでたく落札されると、税務課から連絡がきます。

④買受代金・印鑑・身分証明書(運転免許証、保険証など)を持参し、税務課へ

⑤代金納付後、物件を受取ることができます。

「長崎県市町合同公売会 in 松浦」 (3月20日開催)の落札状況

問合せ先 税務課徴収係

☎内線 115、137

当日の参加受付者数は323人になり、全体で出品した313品中261品が落札されました。

うち松浦市から出品した71品中53品が落札されました。

【全体入札者数および合計落札額】

入札者の合計は延べ1,252人。

落札額合計は725,982円でした。

【松浦市入札者数および合計落札額】

入札者の合計は延べ234人。落札額合計は139,014円となり、

見積価額(46,900円)の約2.96倍となりました。

多くのご来場ありがとうございました。



3月20日の公売会会場の様子

松浦公演

バンド結成50周年祭り全国縦断コンサート

寺内タケシとブルージーンズ

2010
6/6 日曜日

15:00開演(14:00開場)

松浦市文化会館
「ふれあいホール」一部指定

「エレキの神様」
寺内タケシがやってくる!

【前売】一般 S席(指定) 5,000円 A席(指定) 4,000円
B席(自由) 3,000円 C席(自由) 2,000円
高校生以下・身体障害者は一般料金の各1,000円減

【当日】一般・高校生以下・身体障害者
前売料金に各500円増
前売りの状況によっては、販売できない場合があります。

■チケット発売日
4月20日(火)

■チケット取扱い
松浦市文化会館
松浦市教育委員会
教育委員会福島分室/鷹島分室
各市立公民館

バンドシンガー
岩澤あゆみ



●主催 松浦市、松浦市教育委員会

●問合せ

松浦市文化会館
(松浦市志佐町浦免1110番地)

TEL.0956-72-5758

FAX.0956-72-5784

休館日/月曜日(祝日の場合は火曜日)

受付時間/9:00～20:00

慶應義塾大学生からの 活性化方策提言

問合せ先 〓 まちづくり推進課
☎ 内線 355

昨年7月から3回にわたり、本市の資源調査を行ってきた慶應義塾大学の学生による、松浦市への「地域力向上活性化方策提言」がまとめられ、3月29日に長崎県美術館で長崎県・市町・民間団体などの参加者に対し、報告が行われました。

県内では、本市のほか、新上五島町、対馬市、南島原市で慶應義塾大学や長崎県立大学のプロジェクトチームが調査活動を行いました。松浦市プロジェクトチームでは、歴史・グルメ・交通・民泊・その他に分かれて資源調査が行われ、最終報告会では「松浦市（市内）と肥前松浦（広域）の二つの視点」や「既存資源強化＋新資源の発掘」、「観光を推進する上での受け皿の強化」などについて提言が発表されました。

本市では、今回の慶應義塾大学生の提言を受け、一つでも多くの提案を具現化できるよう、関係団体と協力した取り組みを進めていきます。

慶應義塾大学生による地域力向上活性化方策提言の詳細は、まちづくり推進課、各支所・出張所で閲覧できます。また、市のホームページでもご覧いただけます。

スポーツ安全保険に加入しませんか

〓 問合せ先 生涯学習課スポーツ振興係 ☎ 内線 341

〓 対象者 スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動などを行う5人以上の団体・グループ

〓 掛金および保険金額 下記の通り。※手続きの方法などの詳細は、お問い合わせください。

平成22年度スポーツ安全保険の加入区分・掛金・補償内容等一覧

一般団体の加入区分

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分 年間掛金 (一人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	共済 見舞金
			死 亡	後遺障害 (最高)	入院 (日額)	通院 (日額)		
子ども (中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む。)	スポーツ・文化・ボランティア・地域活動など	A1 ※団体活動中とその往復中 600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 180万円
	上記団体活動に加え、 個人活動も対象 ※AW区分の特徴： 個人活動・個人練習なども補償の対象となります。	A ※同上 1,150円 上記以外 1,150円	2,100万円 100万円	3,150万円 150万円	5,000円 1,000円	2,000円 500円	身体・財物賠償、 合算1事故5億500万円 ただし、身体賠償は1人1億500万円 身体・財物賠償 合算1事故500万円	対象外
		W ※団体活動中とその往復中 600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 180万円
大人	文化・ボランティア・地域活動、団体員の送迎、応援、準備、片付け ※ボランティア、地域活動であつても、スポーツ活動(ダンス・踊り含む)は対象外。C区分で加入。	A2 ※団体活動中とその往復中 600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 180万円
	スポーツ活動 (ダンス・踊り含む) スポーツ活動の指導	C ※同上 1,600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 180万円
	子どものスポーツ活動 (ダンス・踊り含む)の指導	AC ※同上 1,100円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 180万円
	65歳以上 スポーツ活動 (ダンス・踊り含む)	B ※同上 800円	600万円	900万円	1,800円	1,000円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 180万円
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D ※同上 9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 180万円

短期スポーツ教室の加入区分 (教室ごとに5人以上で加入してください)

※インターネットをご利用にならない場合は、上記一般団体の加入区分でご加入ください。

Web 限定	全年齢	短期スポーツ教室(開催期間3カ月以内のスポーツ教室)の活動	※同上 600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 180万円
-----------	-----	-------------------------------	-------------	---------	---------	--------	--------	---------------------------------------	-----------------------------------

慢性腎臓病（CKD）を知っていますか？

問合せ先 健康ほけん課
☎内線 129

我が国の慢性腎臓病の患者は、約600万人と推定されています。また慢性腎不全による人工透析患者の数は年々増加を続けています。

慢性腎臓病は、生命や生活の質に重大な影響を与える病気ですが、適切な対処を行えば予防、治療ができ、進行を遅らせることができます。しかし、自分の腎機能の異常に気付いていない人も多く存在すると推測されています。

【慢性腎臓病の特徴】

- 1 きわめて患者数の多い、身近な病気です。
 - 2 自覚症状に頼ると発見が遅れますが、検査を受けることで早期発見が可能です。
 - 3 腎機能の低下で、将来人工透析に至る可能性があり、心血管の病気の進行が早まります。
 - 4 予防、治療ができ、進行を遅らせることが可能な病気です。
 - 5 生活習慣を変えることで改善が可能です。
- 慢性腎臓病の発症原因の一つとしてメタボリックシンドロームが含まれていて、生活習慣病を原因とする腎臓病が増えてきています。慢性腎臓病が脳の血管の病気や心臓の血管の病気の危険因子であることから、

この危険因子を軽減させるためにも慢性腎臓病の予防は重要なことといえます。

特定健診でも腎機能を調べる検査が含まれています。毎年健診を受けて自分の腎機能がどうなのか、関心を持ちましょう。

被爆者二世の無料健康診断

問合せ先 福祉事務所福祉総務係
☎内線 153、福島支所、鷹島支所

対象者 両親またはそのどちらかが原爆被爆者で、昭和21年6月4日以降に出生した県内在住の人 申込受付期間 平成23年2月10日（木）まで 受診期間 平成23年2月25日（金）まで 受診医療機関 受診申し込みの際に一覧表を渡します。受診回数 受診期間中、一回のみ受診できます。

認定司法書士無料相談会

問合せ先 総務課行政係
☎内線 321

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が、身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

日時 5月13日（木）午後1時～4時
30分 場所 3階小会議室 主催 長崎県司法書士会

地域づくりに生かされる電源立地地域対策交付金

問合せ先 まちづくり推進課企画統計係
☎内線 315

電源立地地域対策交付金とは、電源開発（株）と九州電力（株）の発電所建設に伴って、国から交付されるものです。

平成21年度は、この交付金を活用し道路網の整備、地域の衛生環境保全、さらに医療施設の充実に向けて次の各事業を実施しました。

【平成21年度電源立地地域対策交付金実施事業】

- ・市道丸久保線新設工事（御厨町高野免）
- ・不法投棄物回収等環境整備事業（福島地域・鷹島地域）
- ・焼却灰搬出用車両整備事業（松浦地域）
- ・医療施設備品購入事業（中央診療所）
- ・透析治療環境整備事業（中央診療所）

フッ素を利用して、むし歯になりにくい丈夫な歯にしましょう！

幼児歯科相談

問合せ先 子育て・こども課 ☎内線 146

市では、市内在住の1歳6カ月児から就学前の幼児のうち、希望者を対象に『幼児歯科相談』を実施しています。本年度は下記の内容・日程を予定しています。

予約が必要ですので、お問い合わせの上、ぜひご利用ください。



○内容

歯科衛生士による歯垢除去、フッ素塗布、ブラッシング指導、個別相談

○対象者 1歳6カ月児～就学前幼児（希望者）

○場所 松浦市保健センター

○費用 無料

○受付時間 午前9時30分～午後3時30分（予約制）

○持参する物

使用している歯ブラシ・コップ・タオル・母子健康手帳

○日程

4月28日（水）、6月23日（水）、8月25日（水）、10月27日（水）、12月20日（月）、2月23日（水）

その他のお知らせ

6月1日は「人権擁護委員の日」

問合せ先 平戸人権擁護委員協議会
☎ 0950・22・2263

6月1日は人権擁護委員法が施行された日です。人権擁護委員は、皆さんの身近なところで、人権を守るために活動しています。市内の人権擁護委員は次の方々です（敬称略）。

○畑中 勝朗（星鹿）☎ 0956・75・0341
○加藤 哲夫（御厨）☎ 0956・75・2079
○新見 タカ（志佐）☎ 0956・72・2180
○大石文美子（調川）☎ 0956・72・4448
○近藤 敦臣（今福）☎ 0956・74・1261
○前田 公子（福島）☎ 0955・47・2253
○母袋 嘉久（福島）☎ 0955・47・4360
○石橋 長嘉（鷹島）☎ 0955・48・3309
○森田 照子（鷹島）☎ 0955・48・2315

「長崎県犯罪のない安全・安心まちづくり標語」の募集

問合せ先 長崎県県民安全課
☎ 095・895・2316

県民の防犯に関する意識を高め、犯罪のない安全・安心まちづくりを県民運動として推進していくために、標語を広く県民から募集します。

応募資格 県内在住の人（小学生以上）
応募規定 自作未発表のものに限る。
①官製はがきまたは同じサイズの用紙を使用
②はがき1枚につ

き応募1点とし、応募点数は1人につき1点
応募方法 作品と住所、氏名（ふりがな）、年齢、職業（学生は、学校名、学年）、電話番号を明記して郵送
募集期限 6月30日（水）
応募先 〒850・8570（住所不要）長崎県県民安全課

調理師試験

問合せ先 県北保健所企画調整課
☎ 0950・57・3933

試験日 8月4日（水）試験会場 阿尔カスSASEBO（佐世保会場）
受験資格 中学校卒業以上で、次の施設または営業において、2年以上調理の業務に従事した人
①寄宿舎、学校、病院などの施設（継続して1回20食以上または1日50食以上を調理する施設）
②飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業
願書の受付期間 5月31日（月）～6月7日（月）
願書の配布および提出先 県北保健所
受験手数料 6,100円

自動車税（軽自動車税を除く）の納期限は5月31日

問合せ先 県北振興局税務部
☎ 0956・24・7056

自動車税は、お近くの金融機関などで納期内に納めましょう。全国のコンビニエンスストアでも納付できます。

20周年記念 西海短歌祭

問合せ先 西海短歌連盟
☎ 0956-75-1913

下記の通り短歌祭を開催します。多数の皆さんのご出詠と、当日の参加をお待ちしています。

○日時 7月3日（土）

受付＝午前9時30分～、開会＝午前10時～

○会場 文化会館小ホール

○出詠要旨

- ・未発表作（厳守）一首
- ・出詠料…1,000円（小為替可）
- ・出詠方法

原稿用紙で送付してください（右半分に作品・左半分に郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記）。

- ・作品締切…5月28日（金）

○投稿先住所

〒859-4756

松浦市御厨町前田免28番地

西海短歌連盟 会長 山口 礼子

平成22年度長崎県すこやか長寿大学校公開講座 大河ドラマ『龍馬伝』制作裏話

問合せ先 （財）長崎県すこやか長寿財団
☎ 095-847-5212
FAX 095-847-6181

同財団は、高齢者の生きがいと健康づくりの支援、学習機会の提供、地域活動への参加促進を図るため、すこやか長寿大学校長崎校・佐世保校を設置・運営しています。

その教育の一環として、地域の高齢者との交流を深め、かつ大学校について県民の理解を得るため、公開講座を開催します。

○日時 6月30日（水）午後1時30分～3時30分

○会場 アルカスSASEBO 中ホール

○演題 大河ドラマ『龍馬伝』制作裏話

○講師 NHKチーフ・プロデューサー 岩谷可奈子氏

○対象者

長崎県すこやか長寿大学校受講生、一般高齢者など

○定員 約500人

すこやか長寿大学校受講生…約150人

一般高齢者など…約350人

○その他 入場無料・申込不要

**全国一斉「人権擁護委員の日」
特設人権相談所開設**

問合せ先 長崎地方方法務局平戸支局、
平戸人権擁護委員協議会
☎0950-22-2263

家庭のもめ事や隣近所とのトラブルなど、皆さんの悩みや心配ごとを相談してみませんか。相談は無料で、秘密は厳守されますので、気軽に相談してください。

日時 6月1日（火）午前10時～午後4時
場所 松浦市社会福祉協議会、福島町社会福祉センター、鷹島町町民集会所

松浦メロン祭り

問合せ先 ながさき西海農協松浦営農経済センター
☎0956-72-1144

松浦市特産の新鮮なキンショウメロンの直売が行われます。宅配コーナーも設けられますので、ぜひご来場ください。

日時 5月8日（土）午前9時～午後5時
会場 道の駅 松浦海のふるさと館



昨年の松浦メロン祭りの様子

姉妹都市マッカイ市の皆さんと友達になろう

○申込・問合せ先 松浦市国際親善協会事務局（まちづくり推進課内）
☎内線 316

この機会に、マッカイ市に対する理解と市民の親ぶくを深めましょう。皆さんの参加をお待ちしています。

第12回松浦市民親善訪問団参加者募集

「松浦市民親善訪問団」としてマッカイ市に行ってみませんか。

○旅行期間 7月18日（日）～25日（日）8日間（予定）

○参加費用 1人23万円程度

（旅行経費約28万円の内、5万円程度を助成する予定です）

※定員に満たない場合や燃油サーチャージの変更により増額になる場合があります。

○募集人員 27人程度

○申込期限 5月28日（金）

○参加資格 市内在住で18歳以上の健康な人

○応募方法

詳しい募集要項は、協会事務局まで連絡してください。



▲前回の松浦市民親善訪問団

第17回松浦市青少年親善使節団参加者募集

中学・高校生の皆さん、夏休みにマッカイ市で忘れられない思い出をつくりませんか。

○派遣期間 8月10日（火）～19日（木）10日間（予定）

○募集人員 25人程度（対象＝中学2年～高校3年）

○参加費用 1人12万円程度

（旅行経費約24万円の内、12万円程度を松浦市人材育成基金から助成する予定です）

○申込期限 5月18日（火）

○応募方法

市内の中学校、高校へ募集チラシを配布しますので、応募する人はチラシを見て応募してください。

なお、市外の中学校、高校へ通学している人で応募する人は、チラシが配布されませんので、直接協会事務局まで連絡してください。



▲前回の松浦市青少年親善使節団

あなたの肺は健康ですか？

問合せ先 〓 県北保健所地域保健課健康対策班

0950-57-3933

COPD（慢性閉塞性肺疾患）

COPDとは、気管支や肺胞に障害が起り、呼吸機能が徐々に低下して、呼吸困難に陥る病気の総称です。

かつては「肺気腫」「慢性気管支炎」と呼ばれていたものも含めてCOPDと呼ぶようになりました。COPDは「たばこ病」ともいわれ、COPDの原因のほとんどは喫煙です。

世界で急増中！

現在、COPDは世界で急増しています。

2020年には世界の死亡原因の第3位になるといわれています。

早期診断・早期治療が大切

COPDの3大症状は「息切れ」「せき」「たん」といわれています。

しかし、いずれも日常よくみられる症状なので、年のせい、たばこのせいなど

と片付けて放っておく人も多いようです。異常を感じて受診したときには、すでに重症になっていることが多く、これが大きな問題になっています。

COPDは、予防と治療が可能な病気です。少しでも早い時期の診断・治療が大切になります。

県北地域で病診連携スタート！

4月から、医師会、市町、保健所、長崎大学が協力して、県北地域でCOPDの予防・治療のための病診連携を始めた。

40歳以上で喫煙歴のある人は「COPDチェック票」であなたの肺の健康度を調べてみませんか？「COPDチェック票」は、平戸市、松浦市、佐々町、江迎町、鹿町町の医療機関にあります。

COPDでは？と気になる人は、まずかかりつけの病院で相談してみましょう。

県北地域 COPD 医療体制

地域住民

病診連携

かかりつけ医

（問診票によるスクリーニング・継続ケア）

- 全ての医療機関に問診票を設置
- 受診した住民に「労作時の息切れや喫煙歴など」があれば、COPDの可能性を疑い、問診票によるスクリーニングを行う

病診連携

病診連携

病診連携

入院対応ができる医療機関
①急性増悪時対応ができる
②病床がある

呼吸リハビリテーションができる医療機関
①呼吸リハビリテーションができるスタッフがいます

診断ができる医療機関
①肺機能測定
②COPDの診断・治療

平戸市医師会・北松浦医師会
・長崎県県北保健所
・平戸市・松浦市・佐々町
・長崎大学

第14回「モンゴル国際マラソン大会」

モンゴルで毎年開催されている、世界で唯一のユニークな“草原マラソン”大会に参加してみませんか。モンゴル・ホジルトと交流がある松浦市の皆さんの参加をお待ちしています。

【大会の歴史】岡山県のパン屋（当時）藤原達一氏がモンゴルにパン製造の技術指導に行った時、大草原を走る人を見て感動。さっそくモンゴル側に両国友好マラソン大会を提案し、1997年にモンゴルでは初めての国際マラソン大会を開催した。今では、モンゴルにおける国際マラソン大会では最も歴史が古い。

【第14回モンゴル国際マラソン大会要項】

- 開催日時 7月25日（日）午後2時スタート
- 開催場所 ウランバートル近郊のスジンボルドック大草原
- 大会種目 1^{km}、3^{km}、5^{km}、10^{km}、ハーフ
- 大会資格 子どもから高齢者まで、健康な人ならどなたでも
- 参加者 日本人、モンゴル人、その他の外国人
- 参加費用 1万円（参加証、記念Tシャツ、昼食、草原パーティー代など）
- 主催 モンゴルオリンピック委員会内「モンゴル陸上競技連盟」およびウランバートル市役所（観光局）
- 後援 在モンゴル日本大使館／モンゴル日本人会
- 締め切り 6月30日（水）
- 各種賞品 ハーフに優勝した男女に各馬1頭および日本大使館より大使杯を授与。また、ウランバートル市長杯も。各種目別に男女6位入賞者まで賞品と入賞カップが授与されます。

○申込・問合せ先

マラソン日本事務局 ☎ 06-6941-2266（トラベルあさひ内）
同モンゴル事務局 Eメール: kon-aya@hotmail.com（日本語で可）
※詳細については、お問い合わせください。



消防だより

松浦市消防本部 ☎0956-72-1211



「消火栓」や 「防火水槽」の付近は 駐車禁止です

消火栓は、消防車が吸水しやすいように、道路脇や歩道上に設置されています。

消火栓など、消防水利の周辺の駐車が禁止されている場所への駐車はやめましょう。



温かい心ありがとうございます

一般寄付

- 松浦市へ金一封
- 坂本 喜八様（大阪府）
- 市立図書館へ金一封
- 前田 美穂様（志佐・高野団地）
- 福島小学校へ図書
- 泊 敏幸様（福島・伊万里釜）
- 今福中学校へ金一封
- 青砥健治様・八重子様（東大阪府）
- 今福中学校へ校旗の略旗
- 千代延幸子様（志佐・下高野）
- 今福中学校へソファ
- 浦辺 恵子様（今福・西新町）
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 優愛の会様（福島町塩浜免）

香典返し、遺明、寄付

- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 萩山 周三様（広島市）
- 亡母 ノユ様
- 久保川 ヨシエ様（志佐・庄野）
- 亡夫 清美様
- 山村 和義様（佐世保市）
- 亡父 末吉 行雄様
- 桑田 リツ様（志佐・西山）
- 亡夫 優様
- 園田 昌晴様（志佐・里1）
- 亡母 チエ様
- 宮永 幸男様（志佐・稗木場）
- 亡母 トミコ様
- 【福島支所】
- 木寺 守様（福島・福崎）
- 亡父 俊雄様
- 本田 暁子様（福島・日の浦）
- 亡夫 俊一様
- 石竹タカヨ様（福島・端）
- 亡夫 齊様
- 【鷹島支所】
- 市原 義光様（鷹島・中通）
- 亡母 マス様
- 二川 恵美子様（鷹島・中通）
- 亡夫 鉄郎様
- 志佐地区社会福祉協議会へ金一封
- 中野 辰己様（志佐・田原）
- 亡母 悦子様
- 犬塚 時久様（志佐・大浜東）
- 亡妻 ムツ子様
- 調川地区社会福祉協議会へ金一封
- 是枝 和彦様（調川・江口1）
- 亡母 アリエ様
- 大石登喜男様（調川・松山田）
- 亡母 サツエ様
- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 久保田富美子様（今福・坂野）
- 亡夫 弘様

戸籍だより

3月16日～4月15日届出（敬称略）※希望者のみ掲載

ご冥福をお祈りいたします

- 末吉 行雄（87歳） 御厨・小船
- 桑田 優（78歳） 志佐・西山
- 青木 幸子（76歳） 鷹島・阿翁浦
- 山本チヨ子（86歳） 御厨・郭公尾
- 銭田ミヤ子（88歳） 志佐・西山
- 宮崎 武夫（85歳） 志佐・上野
- 宮永トミコ（92歳） 志佐・稗木場
- 米谷 イ子（88歳） 志佐・鷹島
- 川口 久雄（76歳） 星鹿・牟田
- 堺谷 ウタ（90歳） 御厨・駒通
- 久保川アサオ（102歳） 志佐・里1
- 吉田 美明（88歳） 志佐・笛吹
- 山下イソノ（85歳） 志佐・立町
- 尾崎 長次（70歳） 御厨・西木場
- 本田 俊一（67歳） 福島・日の浦
- 山田チトシ（80歳） 志佐・西山
- 福田 清司（88歳） 志佐・栢ノ木
- 山本 秀丸（93歳） 鷹島・石川
- 永戸レイ子（83歳） 今福・北東2
- 福田 美好（72歳） 御厨・西木場
- 木谷 エツ（95歳） 鷹島・日比
- 永田 安子（89歳） 福島・土谷
- 河内 時雄（79歳） 志佐・長野
- 山田 忠男（75歳） 星鹿・青島
- 竹田 愛美（21歳） 調川・七区ノ二
- 大串 初士（86歳） 福島・原
- 天久保トシ子（88歳） 御厨・大崎下

ご結婚おめでとう

- 松園トヨ子（63歳） 志佐・稗木場
- 加藤 静香（78歳） 鷹島・船唐津
- 熊本ミエ子（90歳） 志佐・旭町
- 中村 一男 志佐・下高野
- （坂本） 真理子 佐世保市
- 佐々木浩通 御厨・西木場
- （佐藤） 恭子 諫早市
- 瀬浦 信一 今福・元町
- （尾上） 裕美 志佐・白浜団地
- 野口 昌宏 御厨・池田
- （松下） 美樹 御厨・西木場
- 前田 篤史 御厨・御厨団地
- （赤木） 真喜子 御厨・池田

お誕生おめでとう

- （ ）内は親の名前
- 松尾 和真（健太） 今福・仏坂
- 山本 昊（佐知子） 調川・江口2
- 坂本 真季（義文） 御厨・池田上
- 香嶋 姫羅（司） 今福・滑栄
- 川本 愛子（孝二） 福島・鍋串
- 田川 仁（義憲） 志佐・大浜東
- 井戸 心海（博昭） 御厨・池田
- 徳田沙和柊（和晃） 福島・喜内瀬
- 松永 理子（心二） 志佐・上野
- 泉頭 七海（和文） 今福・恵比須町



Tomorrow

No. 2

明日へのバトン

Tomorrow

市報 まつうら N. O.
平成22年5月1日発行
53

編集発行／松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは47-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

電話0956-72-1111 FAX72-1115
福島町からは47-3011
Eメールアドレス matsura@city-matsura.jp
印刷／有限会社タイセイ印刷

PROFILE

吉福 誠^{まこと}さん

(写真左から4番目)

星鹿町大石地区に住む24歳。
趣味は、音楽鑑賞。特に洋楽。
好きな言葉は、どうにかなる。



■今月の表紙

初めて市内の学校給食に『まつのすけゼリー』が登場した日、志佐小学校の給食時間のひとコマ。このゼリーは、市内で生産されている温州みかんとパッションフルーツを原料に、市が推進する地産地消事業の一環として、国県の補助金を活用して学校給食用に開発したものです。

志佐小4年の犬塚直幸^{なおゆき}くん(志佐・大浜東)は「みかんの味がしてめっちゃおいしい!また食べたいです」と話していました。

※次は、山崎 誠也^{せいや}さん(星鹿・牟田)にバトンタッチ!

○目標・夢

経営の主体であるブドウをもっと増やして、1人でも多くの人に御厨ぶどうを食べてもらえるように頑張っていきたいです。

松浦地区御厨ぶどう部会には、同世代の仲間もいるので、皆で協力して、これからの御厨ぶどうをさらに飛躍させていければいいなと思っています。

○職業・仕事内容

現在は、ブドウを主体としてインゲンやキャベツなどを作っています。

ここ近年の不景気で厳しい状況ではありませんが、消費者の方に安心しておいしく食べてもらえるように頑張っています。

■人の動き

※()は、前月との比較

人口	25,836
	(-192)
男	12,347
	(-89)
女	13,489
	(-103)
世帯数	10,204
	(-28)

住民基本台帳から

平成22年4月1日現在

■編集室から

今月号の取材で、①は志佐川の稚アユの放流に行きました。

アユは川に棲む魚だと思っていました。が、取材の中でアユが川と海を行き来する回遊魚であることを知りました(皆さん知っていましたか?)。

下水道が整備され、志佐川の河口付近の水質が良くなってきたと聞きますが、来年の春には放流したアユたちが産卵のために戻ってくるかもしれません。

6月にはアユ漁も解禁になります。たくさんの生き物が生きているこのきれいな川を汚さないように守っていかねばならないなと思う②でした。



福岡まで1時間! 西九州自動車道の日も早い完成を!



古紙100%再生紙

この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

市報まつうら 平成22年5月号 22